

会議内容

- 分科会の報告フラフ分科会の報告
 1. フラフ
 2. 物部川ブランド
 3. 土佐打ち刃物

- 意見交換
 1. フラフ
 - 商店街も含め、学校にもフラフをたなびかせることは大事なことだと思う。
 - 家でフラフを揚げられない家庭に対し、フラフに名前が入ったものを動画で送るサービスをふるさと納税にしてはどうか。
 - まちづくりの観点からも早く、目立つところへ取り組んでもらいたい。
 - 業者も新しいことへの抵抗がないようなので、商標登録やふるさと納税にも取り組んでもらいたい。
 2. 物部川ブランド
 - 地元で自己消費されている物があるので、こうしたものを産業に結び付けていきたい。四万十・仁淀と比べて、他にない物が欲しい。
 - 伝統野菜は今取り組んでおかなければなくなってしまう危機感を持っている。香美市の農作物として残していきたい。
 - 全国流通よりも地産地消を進め、地元でも認識してもらうことで新しい価値を見出せる。全国の手スーパーよりも、百貨店の食品売り場に並ぶようなポジションでものづくりができればと考えている。
 - テーマが言葉として欲しい。
 3. 土佐打ち刃物
 - 2段階として、始めは小さくても良いので大きく育つように、最初の経費は出来るだけ少なくしていくことが必要と考える。
 - 高齢化により伝統・技術を伝えるにも時間が限られる。
 - 県・市・組合でメリットやデメリット、時間的なことも一緒に考えていきたい。

- 第1次産業分科会の立ち上げ

- 「ものべみらい」の委員加入について
→承認